浜松市障がい児に関わる支援者研修会

主催: 浜松市障がい者自立支援協議会 こども部会

障がい児とその家族の支援において、発達障害や虐待、家族関係等の課題を抱えるケースが増えていることにより、求められるサービスや相談支援は高度化・多様化しており、今だけでない先のライフステージを見据えた視点・スキル向上が強く求められています。

この研修では、障がい児とその家族の支援に関わる支援者の専門性及び支援力の向上を図ることを目的としています。

対象者	・相談支援事業所相談員 ・児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所職員 ・発達支援教育コーディネーター等、教育関係者 ・浜松市職員 ・幼稚園・保育園・こども園等職員 ・その他、障がい児支援に関わっている方
開催方法	集合研修
申込	10月31日(金)までに 下記URLかQRコードから 専用申込フォームより申込 (第2回及び第3回の申込です。どちらかのみの参加も可能です。 お一人ずつお申込ください。) <申込フォームURL>https://logoform.jp/form/Savd/1241077

研修日時・内容(研修内容詳細は裏面)

	日時 会場	テーマ	講師	
	D7.0.00(-k)	サヤナはシニブニ	浜松市こども若者	
終了				
	八戒土	1/公文]友古こして門がてごるジル		
第2回	R7.11.28(金) 14:00~16:00 浜北文化センター 大議室	私たちはこどもの姿をどこまで捉えら れているだろか? ~事例とSVで学ぶ見立ての視点~ ※動画の事前学習あり	メンタルクリニック・ダダ 野呂 耕助氏	
第3回	R8.1.21(水) 14:00~16:00 浜北文化センター 大議室	「ルピロ」の役割と目指している ことを知ろう ~"地域支援マネジャー"の 活躍を添えて~	浜松市発達相談支援 センタールピロ 地域支援マネジャー 白柳 絵里氏	

【 問い合わせ 】

浜松市役所 障害保健福祉課 地域生活支援グループ

TEL: 457-2864 Eメール: syoghuku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

浜松市障がい児に関わる支援者研修会とは?

令和元年度から障がい児とその家族の支援に関わる支援者の専門性及び支援力の向上を図ることを目的として、福祉分野、教育分野等の支援者を対象に実施している研修です。

【第1回】若者支援のリアル〜将来、閉塞感で苦しむ若者を生み出さないために今、障がい児支援に関わる支援者として何ができるのか〜

<u> 리キニュリ 不容校 ニートレいった好今</u>問題の租代がなり 今 芋老支煙がピックアップさ

終了

また、初少期からの極続的な関わりによるすともの特性理解とともに、早期から待米を見据えた支援の必要性、療育から若者支援へ繋ぐ視点について学びます。

【第2回】私たちはこどもの姿をどこまで捉えられているだろか? ~事例とSVで学ぶ見立ての視点~

こどもをより深く理解し、適切な支援に繋げるための「アセスメントツール」の 活用方法を学びます。

新しくなったアセスメントツールの使い方やこどもを理解するために特に注目すべきポイントについて解説いただき、具体的な事例をもとに実際にアセスメントツールを使いながらグループワークを実施します。グループワークでの見立てについて、講師から指導・助言をいただき、ストーリーとしてこどもの育ちを捉え、実践的なスキルを身につけます。

【第3回】「ルピロ」の役割と目指していることを知ろう ~ "地域支援マネジャー" の活躍を添えて~

令和7年度より設置となった"地域支援マネジャー"の役割と、高校生年齢を ターゲットとした今年度の取り組みの中で見えてきたことをご報告いただきま す。

こどもを支える支援の課題等についても共有し、皆さんと一緒にこどもを支えていくことについて考えましょう。